



スマイル周東ちゃん

わくわくしゅうとうネット

周東地域協育ネット協議会だより

令和6年4月1日号

こんにちは、「わくわくしゅうとうネット」です。

周東町内の6小学校、1中学校それぞれで地域との交流が進められていますが、さらに学校・家庭・地域が連携協力して、周東地域全体で子どもたちの育ちや学びを支援できるように、昨年度より新たに地域・学校・行政の方々に参加いただいて活動をしています。

令和5年度第3回わくわくしゅうとうネット協議会開催

令和6年2月22日(木)周東勤労青少年ホームにて地域・学校・行政と小中学生23名が参加して令和5年度わくわくしゅうとうネット協議会での熟議を開催しました。

昨年2月の熟議のテーマ「こんな18歳になりたい。こんな18歳になってほしい。」で子どもたちと出し合った7つのスローガンをもとに、5月の協議会で決まった周東町の子どもたちの「めざす子ども像」の3つの柱のスローガンから「行動」に視点を当て、年明けからの社会状況も合わせて「もし、周東町で災害が起きたとしたら」というテーマで熟議を行いました。

3つの柱のスローガン

「夢」・・・夢に向かってGO!

「愛」・・・地域・家族・自分を愛する。

「行動」・・・果敢に行動しよう!

事前に各小中学校で、「もし、周東町で災害が起きたとしたら」というテーマで、災害時の避難所に避難した際に課題と思うこと、それを解決するにはどう行動を起こしたらいいかを各学校で子どもたちが話し合い、代表の子どもたちがその気づきを持って参加しました。



小中学生そして大人も一緒のテーブルについて意見を出し合います。



子どもたちも大人も、もし避難所に避難をした
ら何ができるか真剣に意見を出し合いました。



付箋に災害時の避難所での課題と、それに対し子どもたちができる行動を大人も一緒に考えそれぞれが書き出していきました。



最後に7つのグループの代表として中学生と小学生が
どんな意見が出たか発表しました。

子どもたちは堂々と発表してくれました！



今回の熟議は周東町の「めざす子ども像」の3つの柱のスローガンの一つ「行動」についての、「もし、周東町で災害が起きたら」という身近なテーマでした。いろいろな世代が意見を交わすことでお互いに刺激になり、また自分ごととして考える時間にもなりました。これからも周東町の子どもたちがすこやかに育っていくように、地域・学校・行政が一緒になって子どもたちの育ちや学びを応援できるようご協力をよろしくお願いいたします。

のぼり旗が完成し、地域の小中学校でみられることもあると思います。これからもよろしく願いたします。



*「わくわくしゅうとうネット」のカラー版は、周東中ホームページをご覧ください。
(文責：地域学校協働活動推進員 河林)